

私の博物誌

題字 石川進

第九十九回

「本」

近来、自分の部屋への出入りのたび「うむ」と小さく唸ることが増えた。書斎と寝室を兼ねる八畳余りの部屋が、私専用の部屋として占有権のようなものが生じたのは、大震災の後である。

二枚の扉で仕切られた隣室が妻の部屋で、南面した出窓の下には満月臘梅が匂を過ぎようとしている。

「人間、誰にも得意と不得意はある」と勝手な言い訳を吐きながらこの章のペンを執った。

本の整理は殊の外手間取り、昨秋から、動物園の熊の如く、ウロウロと右往左往することしきりだ。

理由は簡単で、本の置き場が無くなったことと、生来の整理整頓を不得手とする私の怠惰の答えとしての今が有るということらしい。

年長の友人Fさんのように、全てを処分

してしまえばよいのだが、Fさんもそうであつたように私には未だ決断するのが難しく、数冊の本をかかえてあちらからこちらへ、はた又こちらからあちらへの移動が断続する日々を送る。

類焼で失つた本を、この五十六年の間に集められるだけ集めたのはよいが、東日本大震災の後遺症が生じて、家の中に不同沈下となって現れた。

特に本が載つた大形の本箱を据えた辺りから沈下は始まった。

初めのころは全く気になることは無く、気にする程の現象も起きなかつたのだが、震災後八年を迎えてしまった昨今は、戸の開閉や、その折のきしみ音などが気になりだして、良く見ると、昔の家のことで今様の布基礎ではなく、跳び石を置いた上に柱が載り、それを支えとして家の構造が組ま



正社員ドライバー 募集中!

会社見学も実施中です。
一緒に働いてみませんか?

提携企業様も募集中!

社員のお子さまを
お預かりいたします。

県内運送業界初! 内閣府所管保育園

いわけん保育園

BooBoo ガーデン

【保育時間】7:00~20:00(日祝休)

いわき市小浜字吹松8-5

TEL(0246)38-7862

【電話受付時間】9:00~17:00(日祝休) □ <https://iwaken-hoiku.jp/>

0~2歳児の
見学・入園
お待ちして
います♪



保育園2階に併設

運転手や従業員、提携企業には
優遇利用制度があります。

児童発達支援・放課後等デイサービス

いわけんキッズクラブ(いわけん保育園2階)

TEL(0246)38-7332 【電話受付時間】平日 10:00~18:00

□ <https://www.iwaken-kidsclub.jp/>

総物流会社

地域一番の
成長企業を
目指す!



いわき建設運輸有限公司

代表取締役 吉田司 □ <http://kensetsu-unyu.jp/>

本社営業所 〒979-0202 いわき市四倉町上仁井田折敷田3-1

TEL(0246)32-6909 FAX(0246)32-7099

大剣営業所 〒971-8183 いわき市泉町下川字大剣1-159

TEL(0246)96-6444 FAX(0246)96-6499

れているので、どうしても本の量の多い場所に沈下が起こるといふことらしい。

様々な方向から考えてみた結果、本を分散させることが一つ、更には家の構造体に直接の負荷をかけぬことが一番であることに思いが至った。

取り敢えず、実行したことを以下に記してみると、既存のベランダストッカーを何個か探し出し、新たなものを特売日にホームセンターへと出向いて数個を買い増した。

本の移動を行ってみて改めて分かるのは重さである。軽い和紙(樹皮紙)の本は中にまぎれて、ほとんどが洋紙(パルプ紙)で、非常に重いのだ。

余程の吹き降りでない限り漏水の心配はないことを知っているの、場所を定めた上でブロックを敷き、ストッカーを置いてみた。



書斎と寝室を兼ねた自室には、様々な図書がぎっしり

蓋を開閉する余地を背中の方に残して、少しだけ壁面から前へ出し、残す本を運ぶことになった。

中国の書画や博物館関係の書籍は大形の上、重く、計算した訳では無いので数値は判りかねるが、ストッカーに予め本を収納することは体力の問題を考慮して、農業用のコンテナを運搬車に積む、これはうまく使うと非常に便利なもので、相当な重さを動かすことができる。

カートは数年前、母方の叔父が営む店で買い求めたもので、車輪が大きくて肉厚であり、重量物を運搬するためには格好のものである。

リヤカーもカートも日常の生活と作業の中で慣れ親しんだ物達なので、場所が決定すればあとは速かった。

井戸小屋には最初の三個のストッカーが入り、書斎の北側の軒下には二個、トイレ

と洗濯兼脱衣場の外に各一個、七個のストッカーが直射日光を避けた北側に断続して置かれ、それぞれの表面には何が入っているのかを記して、今日現在の作業は終わった。

兎に角、屋内に置かずに収納する一つの実験を兼ねた行為ではあるが、重い本を載せて家を揺らすことは爾後、減って行くことに私は期待を膨らませている。

書いている人



石川 進

いしかわ・すすむ

一九四二年、いわき市平生生まれ。石川紋店代表。家業のかたわら、幼少から書に親しむ。書の世界で培った点・線・面と墨・紙・水の生理を追求し、石刻による印とのコラボによる抽象、具象の絵画表現を展開。書学書道史学会会員



車に詳しくない方、セカンドカーをお探しの方、維持費を抑えたい方にお勧め

1か月から借りられるカーリース

<p>リースナブルなら 安心LIFE</p>	<p>リボーンお勤め 快適LIFE</p>	<p>ほとりのランクアップ 満足LIFE</p>
月々のリース料 15,000円 〜 (税別) 500円〜/1日換算	月々のリース料 21,000円 〜 (税別) 700円〜/1日換算	月々のリース料 27,000円 〜 (税別) 900円〜/1日換算

(株)デック TEL.0246-38-4034

REBORN CAR LEASE
いわき市好間町大利字井田木140

人と自然の未来のために

一古布ちりめん細工

株式会社 クレハ環境

地域の皆様の作品を交流ホールで展示しております。お気軽にご覧下さい。

〒974-8232 いわき市錦町四反田30番地
☎0246-63-1231代 FAX0246-63-1232